

シルバー須高

第73号

(公社)須高広域シルバー人材センター
広報委員会

あけましておめでとうございます



久しぶりの旅行! 昨夜は大宴会で大盛り上がり!!
今日は少しすまして記念写真

会員互助会「みつば会」主催 会員親睦旅行

新年明けまして、おめでとうございます。皆様には、お健やかに新年を迎えることとお慶び申し上げます。65歳定年制の導入、企業への70歳までの雇用努力義務、インボイス制度の導入、フリーランス法の施行、会員のマイページ開設、新たな契約方法への移行など、ここ近年で新たな制度の導入や法改正などの難問が次々と課され、シルバー人材センター事業を取り巻く環境は大きく変化しております。その対応に苦慮しつつも、企業・事業所や一般家庭、地方公共団体のお得意様に財源の一部を新たに負担願う中で解決できており、皆様方のご支援ご協力に改めて感謝を申し上げます。

また、本年は、令和7年度を最終年度とする第四次中期(5か年)計画が満了を迎えることから、達成状況を検証しシルバー事業を取り巻く環境の変化に対応すべき新たな第五次中期計画を策定してまいります。

本年も、役員、会員が丸と成って「生きがい就業」を通して、社会の福祉と活性化に寄与すること、地域社会に貢献できるよう取り組んでまいりますので、引き続き、皆様方からのご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様方の益々のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



新年のごあいさつ
理事長 根津 俊男

空いた時間をシルバー人材センターで活用しませんか！

シルバー人材センターとは？

シルバー人材センターは、一般家庭や会社・事業所、公共団体など多くのお客様から、高齢者のライフスタイルに適した仕事（臨時的かつ短期的又は、軽易な就業）を受注したら、登録会員の適任者に紹介し、同意した会員が請負委任や派遣の契約により責任をもって仕事を遂行する仕組みで、各自が運営に自主的に参加する会員組織です。

「自主・自立、共働・互助」の理念のもと、「高齢者が働くことを通じて生きがいを得ること」事業を通じて「地域社会の活性化に貢献していくこと」を大きな目的としています。

また、仕事以外にボランティア活動をはじめとする様々な活動を通じて、地域社会の福祉などに貢献している公益社団法人です。

今、登録会員数の減少と、会員の高齢化が大きな課題です

当シルバー人材センターの会員数のピークは平成21年度の754人で、平均年齢は69歳でした。15年後の令和6年10月末の会員数は、652人で102人の減、平均年齢は75歳でプラス6歳と、大幅に会員数の減少と高齢化が急速に進んでいます。

毎年ご注文されます多くのお客様に、しばらくお待ちいただいたり、時期によってはお断りするケースもある状況となっております。

大変ご迷惑をお掛けしており、誠に心苦しく、この課題を早期に克服しなければ、何とかしなければと会員役員一同、新規入会者の拡大と退会者の抑制に、日々、鋭意努力しております。

60歳以上の須高地域にお住いの元気な皆様にお願ひ申し上げます。シルバー人材センターの会員となつて、空いた時間を活用しませんか！未経験者大歓迎です。一緒に働きましょう。

会員が不足している仕事は、次のとおりです。さあ、一緒に働きませんか！



【清掃】



【家庭援助】



【除草】



【剪定】



【障子・網戸張替】



【農作業】



【宛名書き・賞状書き】

あなたの
ご入会を
お待ちしております



【草刈】



【送迎運転】

不足とまでではないですが、次のような仕事などもありますので、あなたの好みに合ったお仕事にのります！



【施設管理】



【不用品片付け処分】



【食堂準備片付】



【刃研ぎ】



【お墓の清掃・供花】



【検針員】

地域に開かれた諸事業

シルバー人材センターでは、請負委任や派遣による就業以外に、農園作業や、ボランティア活動のほか、講習会の開催など行っています。

○独自事業として、村山農園で「村山早生ごぼう」や「八町きゅうり」などの信州伝統野菜を、高橋農園で「じゃがいも、ネギ、大根」などの野菜を栽培し、福祉会館玄関ホールや須坂駅前シルキービル一階botaにて、会員の家庭菜園野菜と共に販売をしたり、保育園、子育て支援センター、中央児童センターなどと連携して、シルバー農園での収穫交流会などを実施

○会員互助会(みつば会) 活動と連携した児童・高齢者福祉施設や公園施設などの環境美化のボランティア活動を実施

○野菜の育て方講習、暮らしに役立つお掃除講座など、会員だけでなく地域の住民にも公開した講座等を開催
○「ふれあい広場」「六斎市」など、地域のイベントへの参加

○地区の活動として、「信州須坂ランニングフェス」「小布施見にマラソン」にスタッフとして協力



ボランティアスタッフ



環境美化活動



農園収穫交流会



野菜販売



親睦旅行など楽しいイベントが盛り沢山

仕事以外にも会員相互の交流親睦や、会員の教養向上、健康増進を図るため、会員が互助会(みつば会)を組織し、表紙写真の親睦旅行のほかに、次の行事のほか、4頁で紹介する各種サークル活動など、様々な楽しいイベントなどを行って会員間の絆を深めています。

我らは現役に負けないぜ！！



会員作品展覧会 & チャリティバザー



マレットゴルフ大会



会員交流懇親会

会員の大きな課題

★★デジタル化★★

現在、シルバー人材センター会員は、スマートフォンやパソコンの操作に悪戦苦闘しています。
フリーランス法の施行(5頁参照)に伴う就業条件の明示のほか、報酬明細、センターからのお知らせ、就業案内など、各自のスマートフォンやパソコンで、簡単にいち早く確認できるセンターと会員とのコミュニケーションツールの会員専用サイトが本格稼働しました。
一度登録しアクセスしてみれば便利さが実感できますが、その登録が難しいようです。皆様、どうかお近くの会員にメールを送ってください。



今年の秋、イオンモール須坂がオープンします！次のお仕事などの受注があればと期待しています！ご注文をいただいたら、一緒に働きませんか！



【ゴミの選別】



【カート整理】



【清掃】



【品出し】



【交通整理】

サークル活動紹介

いけばなクラブ ひまわりの会

宮崎さと子

数年前、シルバークラブの作品展の時、ある方から「サークル活動でいけばなを指導してほしい」と話があり、始まったのがひまわりの会です。

現在、私の他7人の会員さんが活動しています。季節の花や日本古来の伝統行事に因んだ花を使って稽古をしています。始めた頃は花を切るのも恐るおそるでしたが、今では花の見方や寸法、差す位置などを黒板に書いて説明すると、皆さ



んは自分で上手にいけられるようになっていきます。皆さんがいけた後、私が皆さんの花を見て説明しながら少しづつですが手直ししていきます。直してあげると「なるほど、なるほど」と感心してくれます。

稽古の時間は30〜40分で終わりますが、いけた花を見ながらお茶をいただき、おしゃべりを楽しんでいきます。花を育てている方から育て方を教えてもらったり、花の名前を覚えたり、時には世間話をしたりと有意義な時間を過ごしています。月に1回の勉強会です。どうぞ皆さんも入会して仲間になりませんか。

会員の声

シルバーいまむかし

屋部班 橋本 明夫

私がシルバーに入会したのはもう21年前になります。まだ私が現役で働いていた時にシルバーとも接点ができ、そんなことから退職して顔を出したところ、そのまま誘われて入会した次第です。

その当時は今と違って就業自体がたくさんあるわけではなく、私はいわゆる営業のようなお仕事をさせていただくことになりました。

各地域のご家庭や企業等に訪問してシルバーのPRをし、剪定や草取り・障子の張替えなど色々な仕事をいただいていた記憶があります。

その時から意識していたことは「長くご愛顧いただけるよう努力する」という気持ちでした。

仕事を行う前・作業時・終わった後、それぞれのタイミングでお客様宅を訪ね、時にはお褒めの言葉を、時にはお叱りの言葉をいただきながらそれぞれの方とご縁を紡いできました。

その仕事が一段落するまでの6〜7年の間はとてもやりがいを感じ続けることが出来ました。

そんな時を経て、その後10年くらいはしばらくはスポット的な就業しながら会員として籍を置いていた訳ですが、今年に入りまた継続的な就業に取り組むこととなりました。

地元で空き家になっておられるお宅の見回り就業です。発注者の方が遠方に住まわれており、なかなかお帰りになれないなかで、防犯の面や敷地内の荒廃防止のためにご依頼いただいたとのことです。

現在は1ヶ月に1回、大体20日前後を設定しお宅の見回りを行い、見回りをした日は発注者宅へご連絡申し上げ、状況報告を行っております。

植木や雑草が隣宅へはみ出してくればきれいにしますが、自分の手に負えないようなものはシルバー事務局とお客様と連携を取りながら、他の会員さんを手配してもらったりして、空き家でもしっかりと綺麗に保つことが出来るよう配慮しております。

私のシルバー人生も今昔物語がありますが、いまでもむかしも「シルバーをご愛顧いただき」気持ちをお大事にして、体が続く限り会員として地域に関わっていければと思っております。



シルバー寺子屋「春休み教室」

メリハリのある春休みを過ごして新学年を迎えよう
教職経験のあるシルバー会員が
学習等をサポートします



春休みの期間を使って、苦手な科目の宿題をサポートします。ただし、タブレットでの対応はいたしません。やりきれなかった通信教材にも対応します。

新3～6年生 3月20日(木)～26日(水)
のうち5日間

新2年生 3月20日(木)・21日(金)
いずれも 9:30～11:30

会場 須高広域シルバー人材センターカッタカタ館
須坂市福祉会館 隣接

受講料 新3～6年生4,000円 新2年生1,500円

定員 各学年4名程度

申込受付 2月25日(火)～3月10日(月) 先着順です

教職経験のある方、大募集

会員になって、一緒にシルバー寺子屋事業で小学生の
学習をサポートしませんか。
入会説明会(1/15、2/19)お待ちしております。

申込み・問合せ先

平日 8:30～17:15 ☎ 026-246-2003

公開講座事業

「野菜の栽培方法 シリーズ19」

恒例の春まき野菜の育て方講座を開催します。毎回、
受講者が多い人気講座です。入会し家庭菜園を始めて、
福祉会館やBOTAで販売しませんか？

2月26日(水)
午後2時～3時30分

**参加費
無料**

会場 須坂市福祉会館2階 作業・訓練室

定員 40名

講師 元県農業改良普及センター須坂支所長
小林 靖子 氏

※ 駐車場は長電パーキングを
ご利用ください。
チケットをお渡しします。



会員作品展とチャリティーバザー

(日時)
3月8日(土)・9日(日)
午前10時～午後3時

(会場)
須坂市福祉会館(馬場町)

- (開催内容)**
- 作品展
書道・絵画・手芸・工芸・
生花 他
 - チャリティーバザー
野菜・米・おやき・手芸品・
衣類・日用品などの販売

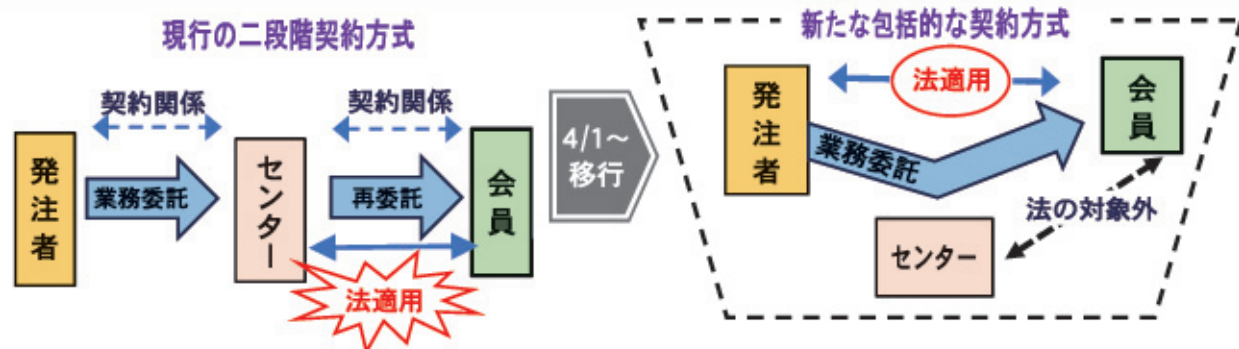
地域の皆様との「ふれあい」など
お申し込みください。お待ちしております。

4月1日から新たな請負契約方法に移行します

昨年11月1日施行の「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」(いわゆるフリーランス法)は、組織に所属せず個人で働くフリーランスの労働環境を保護することが目的で、シルバー会員もフリーランスに該当するため、この法律の適用を受けます。

そこで、フリーランス法の規制が発注者に課すように、本年4月1日から、下図のとおり、**現行の二段階契約方式から、新たな包括的な契約方式**へ移行しますのでお知らせします。

なお、発注される皆様の手続きなどに変更はなく、仕事の受注を受けて会員に紹介する形についても従前と変わりませんので、ご安心していただき、引き続きのご用命をお待ちしております。



入会説明会(各事務所)

(原則毎月第3水曜日)

13:30~(2時間位)

1月15日・2月19日

3月19日・4月16日

5月21日・6月18日

7月16日

本所では、上記説明会に加え、5月~7月の第2水曜日も同様に開催します。

5月14日(須坂本所のみ)

6月11日・7月9日

—— 会 員 募 集 ——

公益社団法人 須高広域シルバー人材センター

〒382-0076 長野県須坂市馬場町1218番地(須坂市福祉会館内)

TEL:026-246-2003(代)

FAX:026-246-2579 E-mail:sukou@sjc.ne.jp URL https://webc.sjc.ne.jp/sukou/
小布施事務所(老人福祉センター桃源荘内) 開所日:月・水・金曜日 8:30~12:00

高山事務所(保健福祉総合センター内) 開所日:火・木・金曜日 13:00~17:00

- ◆ 須高地区に在住している60歳以上で、趣旨に賛同いただける方
- ◆ 入会説明を受け、入会申込書を提出した方
- ◆ 定められた会費の納入をいただける方
(年会費3,000~1,000円 入会月により変わります)

※ 1か月一人当たり平均40,000円位の配分金を得ております。(令和5年度実績)

📧 請負・委任事業



宛名書き・賞状書き



皿洗い・給食作業・賄・配膳



施設管理



刃物とぎ(包丁・かま・なた)



植木剪定・消毒
障子・襖の貼り替え



福祉・家事援助



屋内外の簡単な作業



草取り・草刈り・農作業

この他の仕事についてもセンターへご相談ください

📧 シルバー派遣事業

請負による形態でお仕事がお引き受けできない「指揮命令を伴う作業」や「従業員との混在作業」などは、労働者派遣事業として就業することができます。多様なニーズに応えることが可能となっていますのでご利用ください。

表紙の写真



5年ぶりに開催された親睦旅行
10月22、23日、新潟県せなみ温泉方面を巡る旅程でした。参加された皆様は各々に楽しい思い出作りが出来ました。

昨年(令和6年)の元日夕刻まさかの能登半島地震があり、どうなってしまうのかわからないと思いましたが、終わりの見えない戦争、地球温暖化も私達にとって大きな不安です。

初夏に近隣の市を訪れる機会があり、その駐車場のシルバー会員さんのさわやかな笑顔が、私達を和ませてくれました。高齢になっても働くことは若い時とは違う厳しさがあり、それでも社会の中で生きることは大切なことだと思えます。

60歳以上の元気な皆様、会員となつて健康と社会のために働きましょう。

最後に、今を受け入れ何気なく思える日常が、かけがえのない日々と気づくことで、被災地へのエールになると思います。皆様の御多幸をご祈念申し上げます。(黒崎)

編集後記